

「インフラ長寿命化技術フェア広島2016」を開催しました

平成28年11月30日、「広島県長寿命化技術活用制度」登録技術の一層の利用促進を図るため、制度や登録技術の活用効果の周知を目的とした「インフラ長寿命化技術フェア」を開催しました。

当日は、272人（官公庁53名、一般219名）の来場者を迎え、石井技術企画課長の開会あいさつの後、本制度の検討委員会委員である十河茂幸広島工業大学教授より、「インフラの長寿命化に向けて求められる新技術」と題した基調講演をいただきました。



十河茂幸教授の基調講演

基調講演 聴講状況



登録技術のプレゼン

プレゼン 聴講状況



また、技術登録企業の各担当者の方からプレゼンテーションを行って頂き、登録技術の詳細や活用の効果について説明をいただきました。（第3回・第4回技術登録の希望者7社7技術を対象）

また、登録技術の詳細説明や個別の質問にお答えするため、各登録技術のパネル展示や実演・実物展示などを行いました。（希望する全ての登録企業を対象）



パネル展示状況



展示ブース状況



実演・実物展示状況

来場者アンケートの結果からは、82%の方が「良かった」と回答していただきました。引き続き、「広島県長寿命化技術活用制度」の登録技術の活用促進と新たな技術開発の促進に向け、様々な取組を検討してきたいと考えております。

『インフラ老朽化ホームページ』もご覧ください
ホームページアドレス <http://www.asset.pref.hiroshima.lg.jp/>



広島県 土木建築局
技術企画課
TEL:082-513-3859